

第2回例会

2020.7.8

会員 73名中 49名出席 67.12%
 修正 53人 72.60%
 メイクアップ 4名

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク Holger Knaack

国際ロータリー第2530地区ガバナー 石黒 秀司

福島南ロータリークラブ 会長 松崎 弘昭

標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先/クーラクーリアンテナパレス TEL 024-523-3811 毎週水曜日 12:30~

◆会長挨拶 松崎 弘昭 会長



先週、第1回例会が終わったと思ったらあっという間に一週間が過ぎてしまいました。

7月7日は二十四節気の小暑、旧暦の七夕です。朝早く差し始めた陽の光を受け、葉っぱの上で真珠のように転がる朝露を器に集めて墨をすり、短冊に願いごとを書く。短冊に歌

や願いごとを書き、書物を夜風に曝すことから「文月」となったそうですが、皆さんはそ

んな風流を楽しんでいるでしょうか。 近くの清流では、若鮎が海から河口に入り、堰堤を水飛沫を煌めかせながら遡上し、川石の水苔を食べて成魚となる。秋の落鮎になる前に何匹かは、人のお腹に収まっていたのです

が、今は昔になってしまいました。 さて、4年後の1万円札の顔となる渋沢栄一氏は「慈善を慈善として行うものは真の慈善に非ず、余はこれを楽しみとする。」とっております。 ロータリーも「奉仕を奉仕として行う

者のは真の奉仕に非ず、我々はそれを楽しみとする」人に楽しんでもらう楽しみを趣味にできるのがロータリアンなのかもしれません。 今日、この後、クラブ協議会①で各委員会の活動計画を発表して頂くことになって

おります。その中で、今年度の私のクラブ運営方針を発表させていただきます。また、各委員会の活動計画は、一年間の、活動に掛ける思いを発表して頂きたいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願いいたします。

会員の広場：「会長の雑感」

良いことをしても、悪いことをしても、きっと、誰かが何処かで見ているものです。 表で、いくら良いことを言っても、裏で悪いことをしているのを見ると何故か悲しくなります。自然に陰徳ができるような立派な人間は素晴らしいのですが、なかなかそうはいきません。せめて、常に見られている、聞かれている、意識して行動や言動をするように心がけたいものです。
 ※この広場は会員からの楽しい情報、役に立つ情報など掲載してまいります。是非、会報委員へお声がけ下さい。

次回7月15日(水) 第3回例会プログラム

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング
3. 四つのテスト
4. 会長挨拶
5. 米山奨学金授与(タイ・バン・タンさん)
6. 地区役員委嘱状交付
7. 米山功労賞授与
8. スマイリングボックス報告
9. 前年度監査報告
10. クラブ協議会/活動計画発表②
11. 幹事報告
12. 委員会報告
13. 閉会点鐘

【 例会 予定 】

- 7月22日(水) 第4回 ガバナー公式訪問、ガバナー補佐第1回クラブ訪問
- 7月29日(水) 休会
- 8月5日(水) 誕生祝い、ロータリーの友読みどころ、①クラブフォーラム(増強)
- 【 会長・幹事・その他クラブ関連行事 及び 備考 】
- 7月18日(土) 地区ロータリー財団セミナー
- 7月29日(水) 福島消防署広報用車贈呈式
- 8月2日(日) 米山記念奨学会カウンセラー研修会(郡山市ビック7イ)

◆誕生祝い -親睦活動委員会-

祝7月お誕生日の6名の皆さん本当におめでとうございます！東京リビッパについて一言ずつ頂きました“



- 鈴木 恒昭 会員 (7月14日生まれ)
- 野地 利雄 会員 (7月3日生まれ)
- 喜古 勝弘 会員 (7月8日生まれ)
- 安齋 紀之 会員 (7月19日生まれ)
- 安齋 常克 会員 (7月24日生まれ)
- 橋脇 英行 会員 (7月28日生まれ)



◎親睦活動委員会(安齋紀之委員長) ナイスアイデア!
 今年の誕生日プレゼントは「図書カード」です。
 購入して読んで知識教養となり、そして読み終わった後の本は、杉妻小学校様への寄贈図書としてご提供ください。

◆クラブ運営方針発表 松崎 弘昭 会長

今年度はRI会長のテーマは「ロータリー は機会の扉を開く」です。

RI 第2530地区ガバナーの活動目標と運営方針を受けて福島南RCとして三つの目標を設定しました。一つ目は、後から来る者に未来への機会の扉を開く。二つ目は、クラブ会員に気づきの機会の扉を開く。三つ目は、関わる全ての人に社会に奉仕する機会の扉を開く。標語を「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」としてクラブの運営をまいります。

ロータリークラブは、職業奉仕をその根幹として、自らの職業を通じて社会に奉仕するための学びの場であります。米山梅吉翁が言われた「例会は人生の道場である」ということを踏まえ、一年という限られた時間を預かったクラブのリーダーとして毎週の例会の充実を図ると共に委員長を中心とした委員会活動において学び多きクラブを目指してまいります。**【松崎会長の重点事項】 1. 挑戦する委員会活動 2. 公平で平等なクラブ 3. 情報の伝達と共有化**

各委員会委員長他 一活動計画発表①

SAA会場監督 黒羽委員長 クラブ奉仕管理委員会兼プログラム委員会 一條委員長(進行役) 会員増強委員会 渡邊副委員長



職業分類・会員選考委員会 高橋委員長 親睦活動委員会 安齋委員長 ロータリー情報委員会 大野委員長 クラブ広報・雑誌委員会 海老根委員長



クラブ会報委員会 齋藤委員長 出席委員会 伊藤委員長 スタイルBOX委員会 紺野委員長



各委員会の活動計画について、今年1年間の、活動に掛ける思いを発表して頂きました。皆で盛り上げて行こう!